

東京都済生会中央病院で診療を受けられる皆様へ

東京都済生会中央病院(以下、当院)では以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の【お問い合わせ先】へご連絡ください。

【研究の名称】

当院におけるせん妄対策についての現状分析

【研究機関及び研究責任者】

研究期間：東京都済生会中央病院 心療科

研究責任者：村田 涼子

【研究の目的】

当院に2017年6月リエゾンナースが着任し、2017年7月から精神科リエゾンチームが活動しています。精神科リエゾンチームへの依頼の多くはせん妄に関するものであり、日々薬剤調整や看護ケアに当たっています。

精神科リエゾンチームの活動を始めて1年以上経過し、看護師からの相談内容に変化を感じる半面、せん妄の発症はあとをたたく、臨床での啓蒙活動だけではせん妄が減らないことを実感しています。

一方で最近、精神科リエゾンチームが積極的にせん妄を同定することにより、せん妄が減少すること(山崎ら、2017)が報告されています。

そのアプローチとして、当院におけるせん妄の誘発要因や治療法を見直すことを行い、将来的に有効なせん妄対策について論じることを研究目的とします。

【研究方法及び期間】

研究の方法：通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。

研究の期間：当院の臨床研究倫理委員会承認後から2019年5月25日まで。

【研究対象者の選定について】

・対象となる患者

2018年1月1日から2018年12月31日までに東京都済生会中央病院に入院し、せん妄状態となり精神科リエゾンチームの介入があった方。

・利用する診療情報

年齢、性別、主たる身体疾患（ICD-10による診断分析）および診療科、依頼理由、DSMに基づく精神科診断大分類、介入方法など。

【対象となる患者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益】

本研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われるため、患者への負担、リスク及び利益は発生しないと考えます。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、氏名や住所など、患者を直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の【問い合わせ先】にご連絡ください。その場合、診察上何ら不利な扱いを受けることはありません。

【本研究の実施について】

本研究は、臨床研究倫理審査委員会による審査の上、研究機関の長による承認を得て実施しております。

【問い合わせ先】

東京都港区三田 1-4-17

東京都済生会中央病院 心療科

担当 村田 涼子

電話 03-3451-8211